

I 令和 7 年度町税等収納率向上対策取組状況について

1 町税等の収納状況

(1) 町税（一般税）

令和 7 年度は、令和 6 年度の収納率（現年度分 98.93%、滞納繰越分 20.88%、合計 97.24%）を目標として取り組んだ。

その結果、収納率は、現年度分で 0.07 ポイント増の 99.00%、滞納繰越分で 2.40 ポイント増の 23.28%、合計で 0.04 ポイント減の 97.20%となり、合計で前年度を若干下回ったものの、依然として高い水準を維持した。

近年続く物価高騰などによる国内経済や県内経済の先行き不透明な状況が懸念される中、収納率を高水準で維持できた要因としては、コンビニ納付や口座振替の推進、督促・催告の早期実施、青森県市町村税滞納整理機構の積極的な活用に加え、eL-QR（地方税統一 QR コード）の導入と普及促進による納税手続きの簡便化など、納税環境の整備と滞納整理の強化が挙げられる。

調定額については、前年度と比較して、現年度分では鉱産税が 602 千円の減額になった以外は、個人町民税が 57,368 千円、法人町民税が 7,357 千円、固定資産税が 3,983 千円、軽自動車税（環境性能割）が 1,004 千円、軽自動車税（種別割）が 1,176 千円、町たばこ税が 2,080 千円の増額となり、現年度分全体では 72,366 千円の増額、調定額は 1,195,194 千円となった。また、滞納繰越分については 4,424 千円の増額となり、現年度分と滞納繰越分を合わせた調定額は 76,789 千円の増額、総額は 1,224,357 千円となった。

収納額については、前年度と比較して、現年度分では鉱産税が 602 千円の減収、個人町民税が 56,924 千円、法人町民税が 7,373 千円、固定資産税が 4,593 千円、軽自動車税（環境性能割）が 1,004 千円、軽自動車税（種別割）が 1,128 千円、町たばこ税が 2,080 千円の増収となり、現年度分全体では 72,498 千円の増収、収納額は 1,183,262 千円となった。また、滞納繰越分については 1,623 千円の増収となり、現年度分と滞納繰越分を合わせた収納額は 74,121 千円の増収、総額は 1,190,051 千円となった。

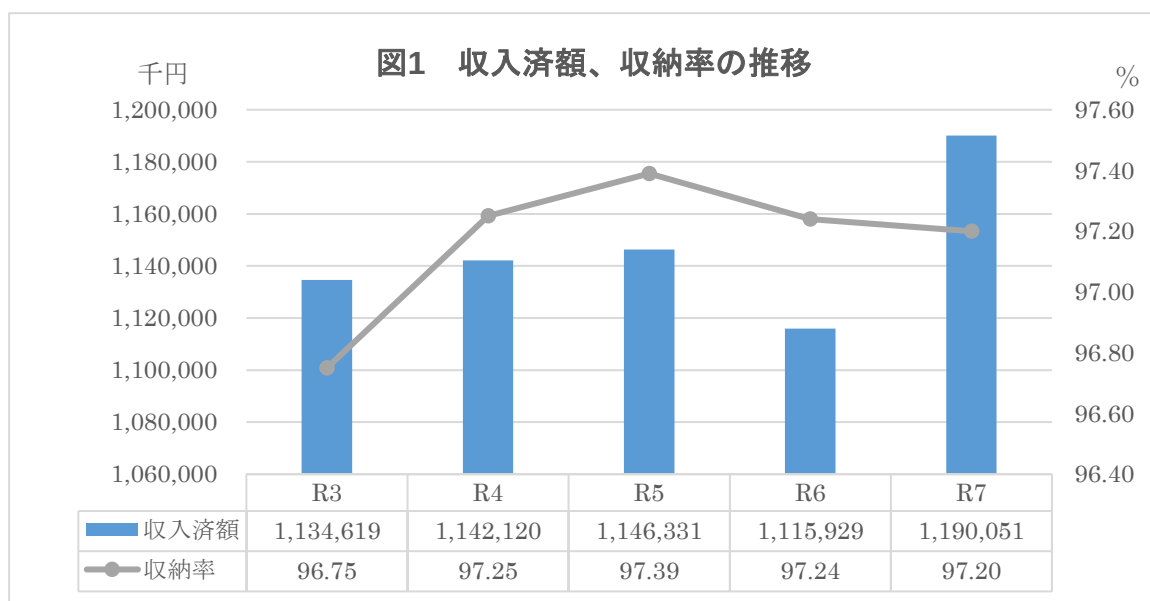


表1 町税収納額（収納率） （千円、％）

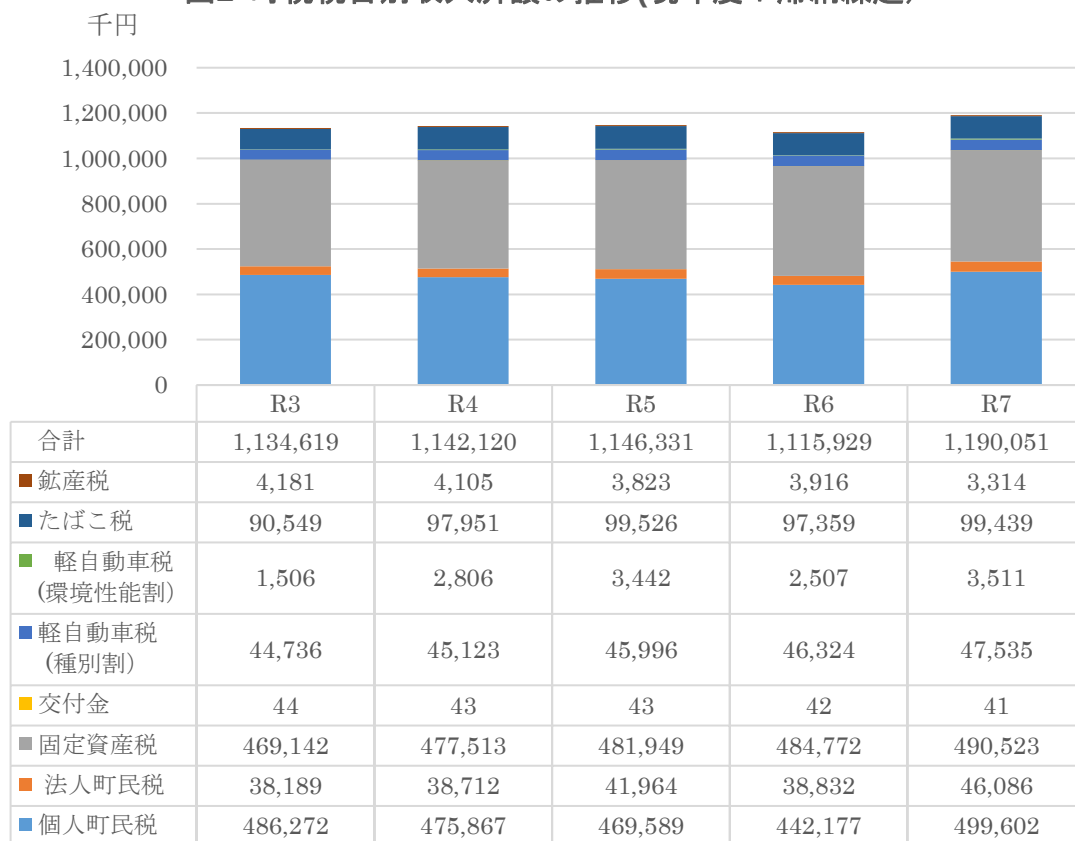
	令和7年度		令和6年度		増 額	
	収納額	収納率	収納額	収納率	収納額	収納率
現年度分	1,183,262	99.00	1,110,763	98.93	72,499	0.07
滞納繰越分	6,789	23.28	5,166	20.88	1,623	2.40
合 計	1,190,051	97.20	1,115,929	97.24	74,122	△0.04

（表示単位未満を四捨五入のため計とは一致しない場合がある。以下の表、グラフも同じ。）

表2 税目別収納額、収納率（現年度・滞納繰越分合算） （千円、％）

	令和7年度		令和6年度		増 額	
	収納額	収納率	収納額	収納率	収納額	収納率
個人町民税	499,602	96.52	442,177	96.51	57,425	0.01
法人町民税	46,086	99.96	38,832	99.92	7,254	0.04
固定資産税	490,523	96.93	484,772	97.01	5,751	△0.08
国有資産等所在町交付金	41	100.00	42	100.00	△1	100.00
軽自動車税 （環境性能割）	3,511	100.00	2,507	100.00	1,004	100.00
軽自動車税 （種別割）	47,535	98.45	46,324	98.61	1,211	△0.16
たばこ税	99,439	100.00	97,359	100.00	2,080	100.00
鉱産税	3,314	100.00	3,916	100.00	△602	100.00
合 計	1,190,051	97.20	1,115,929	97.24	74,122	△0.04

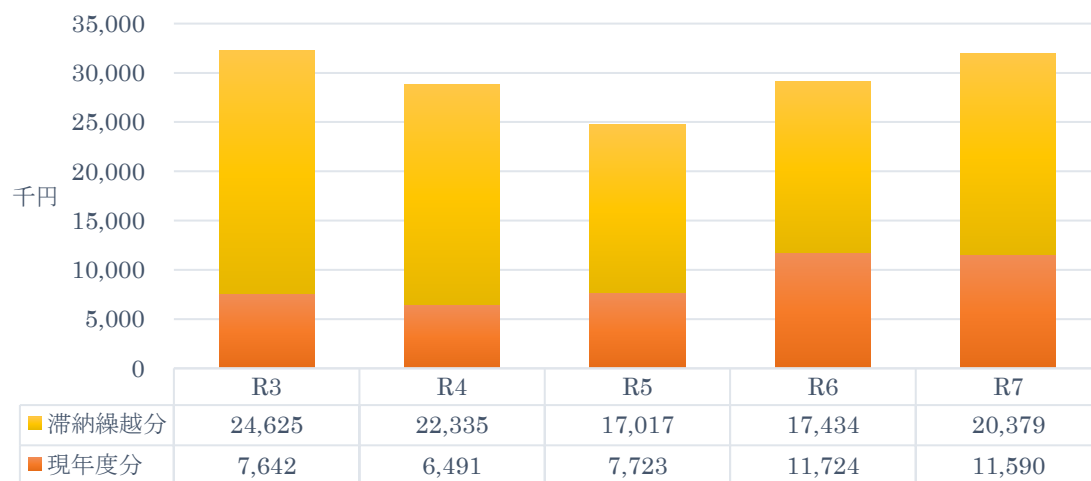
図2 町税税目別収入済額の推移(現年度+滞納繰越)



○令和7年度町税の滞納繰越額

令和7年度の現年度・滞納繰越分含めた収納未済額は34,307千円となり、不納欠損額等処理した31,969千円が令和8年度への滞納繰越額であり、令和6年度の29,159千円に比べ2,810千円増額した。

図3 滞納繰越額の推移(各年度末)



(2) 国民健康保険税

令和7年度は、令和6年度の収納率（現年度分 93.44%、滞納繰越分 21.77%）を目標として取り組んだ。令和7年度の収納率は、令和6年度と比較して、現年度分では0.42ポイント減の93.02%、滞納繰越分では1.06ポイント減の20.71%、合計では1.88ポイント減の80.19%となった。

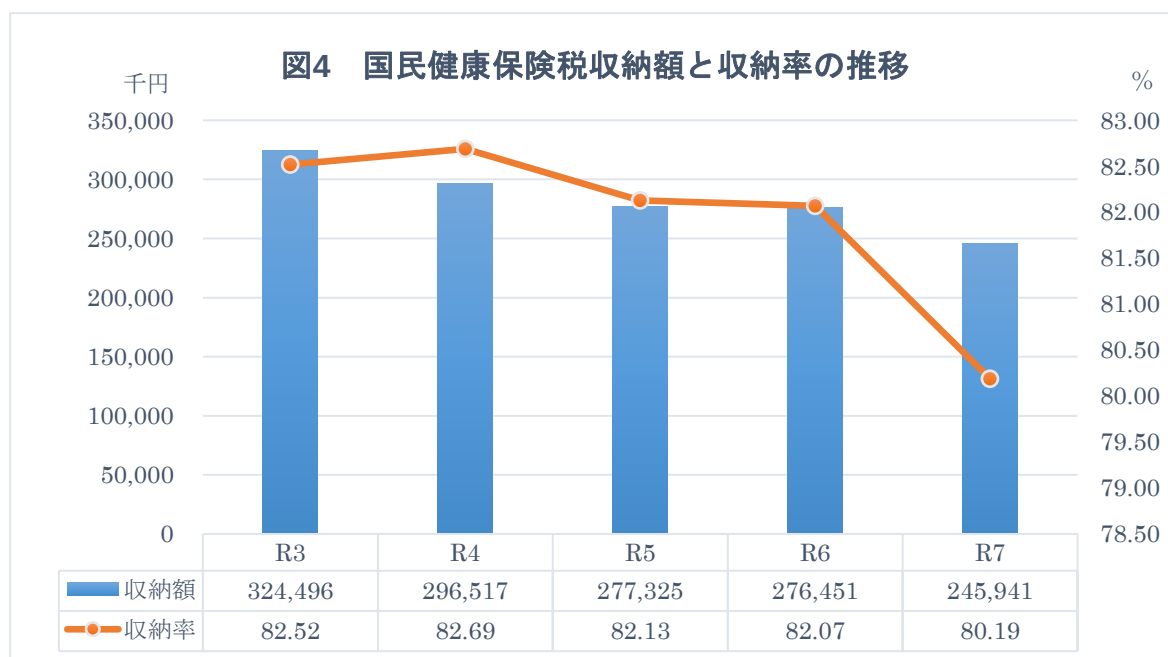
○令和7年度の状況

現年度課税分	収納額 234,678千円	収納率 93.02%
滞納繰越分	収納額 11,263千円	収納率 20.71%

合 計	収納額 245,941 千円	収納率 80.19%
-----	----------------	------------

表3 国民健康保険税収納率の推移

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	7年度収入未済額
現年度	93.30%	94.10%	93.37%	93.44%	93.02%	17,511 千円
滞納繰越分	27.35%	25.99%	23.46%	21.77%	20.71%	38,243 千円
合 計	82.52%	82.69%	82.13%	82.07%	80.19%	55,755 千円



(3) 介護保険料

令和7年度は、令和6年度の収納率（現年度分 99.33%、滞納繰越分 10.43%）を目標として取り組んだ。令和7年度の収納率は、令和6年度と比較して、現年度分では0.01ポイント減の99.32%、滞納繰越分では12.20ポイント増の22.63%、合計では0.04ポイント減の98.34%となった。

○令和6年度の状況

現年度課税分	収納額 325,572千円	収納率 99.32%
滞納繰越分	収納額 962千円	収納率 22.63%

合 計	収納額 326,534 千円	収納率 98.34%
-----	----------------	------------

表4 介護保険料収納率の推移

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	7年度収入未済額
現年度	99.31%	99.34%	99.42%	99.33%	99.32%	2,215 千円
滞納繰越分	17.08%	26.06%	26.46%	10.43%	22.63%	1,935 千円
合 計	97.77%	98.30%	98.57%	98.38%	98.34%	4,150 千円

(4) 後期高齢者医療保険料

令和7年度は、令和6年度の収納率（現年度分 99.49%、滞納繰越分 9.51%）を目標として取り組んだ。令和7年度の収納率は、令和6年度と比較して、現年度分では0.13ポイント減の99.36%、滞納繰越分では6.23ポイント増の15.74%、合計では0.25ポイント減の98.72%となった。

○令和7年度の状況

現年度課税分	収納額 126,828千円	収納率 99.36%
滞納繰越分	収納額 156千円	収納率 15.74%

合 計	収納額 126,984 千円	収納率 98.92%
-----	----------------	------------

表5 後期高齢者医療保険料収納率の推移

	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	7年度収入未済額
現年度	99.31%	99.70%	99.85%	99.49%	99.36%	811 千円
滞納繰越分	36.22%	15.72%	20.44%	9.51%	15.74%	564 千円
合 計	99.55%	99.39%	99.39%	98.97%	98.72%	1,375 千円

2 令和 7 年度町税等収納率向上対策について

(1) 計画的な納付指導対策

- ア 年間を通じ、文書催告をはじめ電話及び臨戸訪問による催告を実施した。
- イ 高額、長期累積、時効完成直前など滞納事案の優先順位を定め、効率のよい徴収に努めた。
- ウ 新規未納者への早期納付相談を推進するため、現年度課税分の未納者を対象に電話催告や呼出しにより、納付計画の作成指導を行った。
- エ 前年度に引き続き、差押、換価等の滞納処分や滞納事案への対応方法等、高額・困難滞納案件の滞納整理の推進に努めた。

- ・夜間納税相談、電話催告期間（通年：毎週火曜日）
- ・実態調査強化月間（6～7 月）
- ・徴収強化月間（7～8 月、10～11 月）
- ・令和 6 年度現年度分集中滞納整理期間（令和 7 年 4～5 月）

表 6 差押債権の内訳

債 権 種 別	債 権 の 名 称	件 数
預貯金等	普通預金、定期預金、貯蓄預金、郵便貯金等	4 (0)
給料等	給料、年金等	9 (2)
国税・地方税還付金	所得税還付	2 (0)
その他債権	生命保険・出資金等	2 (2)

() は外数で青森県市町村税滞納整理機構によるもの

(2) 納付機会の拡大等収納窓口の充実

- ア 夜間納税相談は、毎週火曜日 19 時 30 分まで実施し、納税者の利便を図った。
令和 7 年度は 47 日間実施し、納付・相談件数は合計で 128 件、納付額は 4,188 千円（令和 6 年度：49 日間、145 件、3,520 千円）であった。
- イ 口座振替、コンビニ納付及び eL-QR（地方税統一 QR コード）の利用案内を封筒に印刷し、納付書発送等に活用して周知に努めた。
- ウ 納税思想の普及高揚を図る事業として、次代を担う小中学生の納税作品を募集した結果、町内小中学校 6 校から 105 点（令和 6 年度：140 点）の応募があった。

表7 町税の口座振替、コンビニ納付の状況 (件、%)

	令和7年度			
	口座振替		コンビニ納付	
	件数	件数比	件数	件数比
町県民税	657	11.67	1,970	34.98
固定資産税	4,601	16.29	9,022	31.94
軽自動車税	734	12.17	2,933	48.62
国保税	1,509	12.34	3,212	26.28
4税合計	7,501	14.39	17,137	32.87

(3) 「青森県市町村税滞納整理機構」の活用

平成24年4月に青森県と県内36市町村（現在は県内全市町村）による共同徴収組織として設立した「青森県市町村税滞納整理機構」を活用した徴税を実施した。令和7年度の機構への移管件数195件、徴収金額は5,924千円（令和6年度：208件、10,664千円）となった。